

## <最初にお読み下さい>

・フォトムービーWADATI は以下の 5 映像で構成されております。どこから見ても結構です。

Vol-1(1976.4~1977.2): 24 分

Vol-2(1977.3~1978.3): 39 分

Vol-3a 前半(1978.4~1978.10): 28 分

Vol-3b 後半(1978.10~1979.3): 29 分

Vol-4(1979.4~1979.6): 17 分

・自動的に再生するようには設定されておりません。アイコンをクリックして再生してください。

・記録形式は Windows 標準の WMV としております。解像度は 1280×720pix で作成しております。これ以上解像度を上げると DVD1 枚では収まりません。

・音量は作成ソフトの「標準」で作成してあります。必要に応じて調整してください。

・著作権は写真に関しては全て関根幸博(セキネユキヒロ)にあります。

・BGM は私の CD、DVD からコピーしたものと、YouTube から入手したものです。

・Vol-4 に文連会館火災直後の写真を入れました。この写真はまだ規制線が張られ、立ち入り禁止となっていた時に、こっそりと潜入して撮影したものです。立ち入り禁止区域の写真ですので、現役時代には誰にも見せていませんでした。また、フィルムが別番号になっており、CD 写真集には収録しておりません。写真集編集後にフィルムを発見し、今回、初めて公開いたします。

### 技術的データ

<撮 影: 1976~1979 年>

カメラ: Nikon F ・Nikon F2

レンズ: Nikkor 35mmF2.0 ・50mmF1.4 ・105mmF2.5

フィルム: Fuji NEOPAN SSS・Kodak Tri-X ・Fujicolor F II etc

<フィルム処理: 2004~2005 年>

フィルムスキャナー:

ミノルタ QuickScan35・ミノルタ Dimage Scan Dual-2

電 脳: Power SEPAQ-5

OS: Windows2000

画像処理: Photoshop7.0J

<フォトムービー作成: 2014~2015 年>

電 脳: Mac mini

OS: Windows7.1

編 集: Photo Movie Studio Pro6



## ちょっと長い編集後記

### 1. 制作動機

2013年の12月にわたちの50周年記念の祝賀会がありました。当初は仕事のスケジュールが入っていたので出席しない予定でしたが、予定が変わり直前に参加の申し込みをして出席しました。

さて、祝賀会の途中で50周年記念のフォトムービーが上演されました。創立期から現在までの写真をスライドショー的に編集したものです。1960年代から始まり、70年代の写真の大半は私の写した写真、つまり2005年に編集したCD写真集からの画像が使われました。これはうれしかったです。写真集を作った甲斐がありました。ところが、写真の説明文にミスが複数みられました。35年も前のことですから仕方のないことです。

しかし、写真の説明文を誤ったままにしておくことはできません。

話は飛びますが、写真家ロバート・キャパの有名な「崩れ落ちる兵士」という一枚があります。有名な写真なので一度はどこかで見たことがあるでしょう。



この写真、現在の研究では兵士が撃たれた瞬間ではないそうです。また、戦場での写真でもなく、さらにロバート・キャパの撮影ではないとの事です。

有名な写真ですから後世でも研究され、もし誤りがあれば訂正されるのですが、私の写真ではそうはいかないでしょう。

私が、訂正する必要があるのです。

## 2. 映画のように作ろう

そこで、私もフォトムービーを作ることになりました。文字どおり、写真を時系列的に並べて「映画風」に流すような編集にしようと考えました。

2005年に写真集を作ったときは、まだDVDは完全に普及しておらず、現在であればDVDの1枚に収まる容量を、CD-Rの5枚組という非常に使いにくい構成で作成いたしました。

今回はDVDを使い、2005年にデータ化した写真を並べて、スライドショー的に上映するだけですから、ちょろいものだと思っておりました。この作業はすぐに完了しました。

フィルムには撮影日と撮影場所がメモされております。これをもとにして説明文を入れました。当時の「機関誌」の一部も保存してありましたので、これも参考にしました。一部、不完全なところもありますが、日時と場所に関してはかなり正確であると自負しております。

ここまでは順調でした。

ここで、50周年記念のフォトムービーのようにBGMを入れようとしたことから、大変な作業になってしまいました。

まず、音源がないことです。最初は適当なBGMをずっと流して作ったのですが、画像と合わず、どうも良くありません。

時系列的な映画のように編集するのが方針でしたから、映画音楽を流用して、映画音楽以外では、当時わだちで歌われていた曲(歌われていなかった曲も)、そして比較的最近の曲を入れました。そしてBGMでつないで完成です。

手持ちのCDやDVDでは全く不足で、あとはYouTubeを探し回りました。それにしても便利な時代になったものです。

写真のイメージで選曲し、曲の長さに合わせて写真を削除したり追加したりしました。ただ、選曲はやや不満なところもあるので、将来的には入れ替えることも考えておりません。

なお、50周年記念のフォトムービーでは一部に当時の録音音源を使っておりましたが、私のフォトムービーでは全く考えませんでした。

### 3. そして仕上がった

前回の CD 写真集からの教訓で、ディスク 1 枚に収めることに腐心しました。

基本的に 1 写真カット 4 秒で製作しております。CD 写真集には約 3500 枚ありますので、単純に並べると 14000 秒=3.9 時間になり、はっきり言って飽きますし、ディスク 1 枚には収まりません。

結局、使用写真は約 1900 枚ですので、約 45%の写真がカットされております。

さらに解像度は 1280×720pix に抑えました。これで全体が 2 時間ちょっと、3.8GB となり、DVD ディスク 1 枚に入りました。視聴してみるとやはり荒さが残ります。大画面での上映はちょっと無理かも知れません。

もとのフィルムは高解像度でデジタル化してあるので、将来、ブルーレイなどのより大容量のメディアが一般的になれば高解像度盤を発表します。さらに容量に余裕があれば、今回カットした分も納めることができるかもしれません。高品質ノーカット版の予定は 10 年後、2020 年代中頃としましょう。

それまでフィルム・データはまた眠りにつきます。

2015.1.14